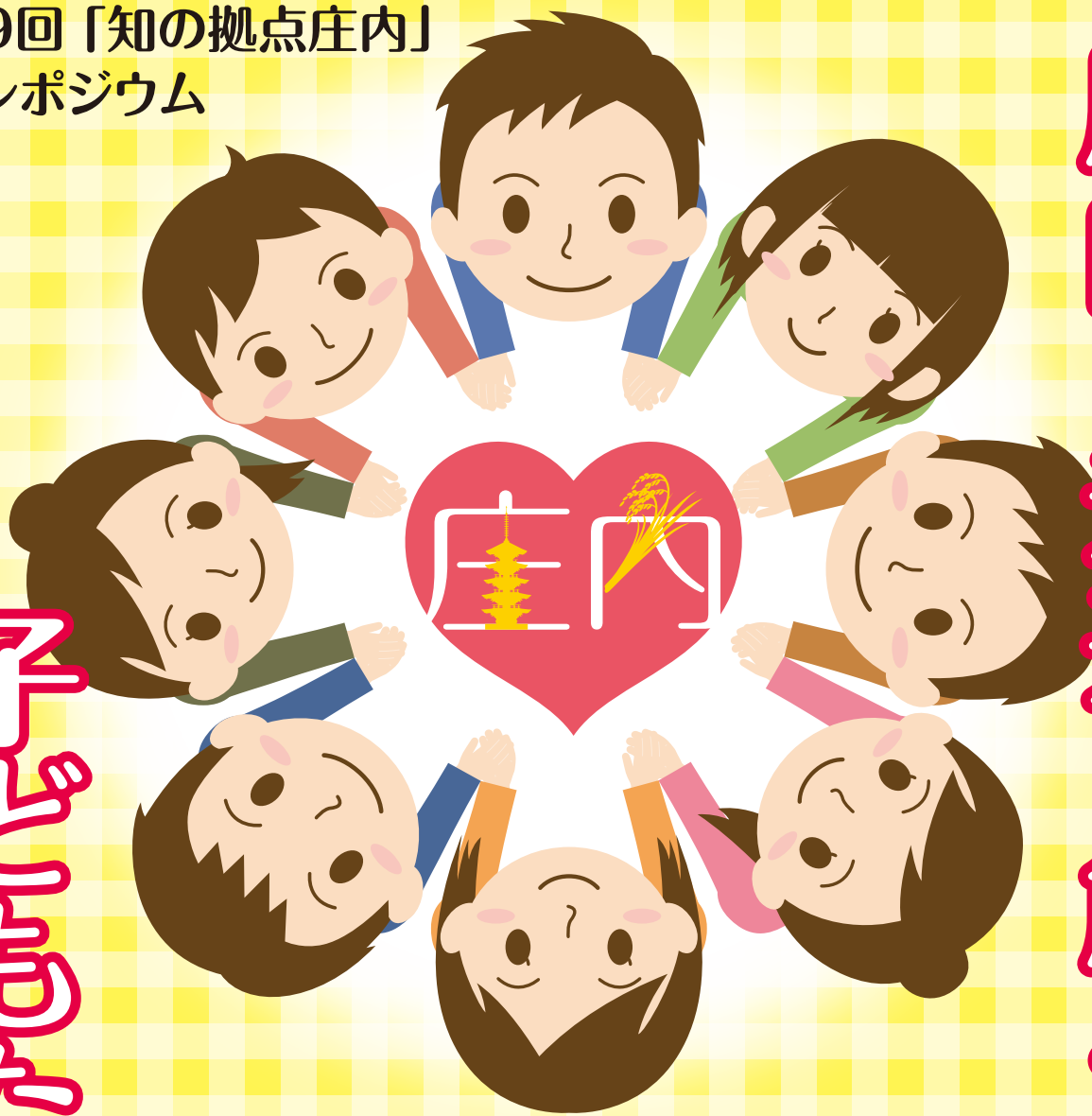


第9回「知の拠点庄内」 シンポジウム

庄内の未来を創る

子どもたちへ



庄内の未来を創る子どもたちへ ～私たちの取り組み～

庄内地域には、地方としては全国的にも珍しく、4つの高等教育・研究機関が集積しています。これらの機関が知を集結し、「知の拠点庄内」を立ち上げました。

このシンポジウムでは、地方創生といった視点から、4つの高等教育・研究機関が庄内の未来へ向けた地域創りについて講演します。

日時●令和元年**12月8日(日)** 13:30～15:50 (開場12:30～)

場所●鶴岡市先端研究産業支援センター (鶴岡メタボロームキャンパス)

レクチャーホール (鶴岡市寛岸寺字水上246-2)

主催：「知の拠点庄内」ワークショップ委員会

共催：鶴岡市・酒田市

慶應義塾大学先端生命科学研究所・東北公益文科大学・鶴岡工業高等専門学校・山形大学農学部(事務局)

**地方
創生**

慶應義塾大学
先端生命科学研究所

東北公益文科大学

鶴岡工業高等専門学校

山形大学 農学部

基調講演

「山形庄内から、ときめこう」

山中 大介氏 (ヤマガタデザイン株式会社 代表取締役)

13:35-14:15

(休憩 10分)

発表

「慶應義塾大学先端生命科学研究soの未来の科学者を育てる活動」

斎藤 輪太郎氏 (慶應義塾大学先端生命科学研究so 特任教授)

14:25-14:40

「子どもの育ちを支える社会とは? -子どもの権利条約を手がかりに-」

竹原 幸太氏 (東北公益文科大学公益学部 教授)

14:40-14:55

「異世代交流による学びの展開 ~子ども・親・学生がともに学ぶ地域のかたち~」

森木 三穂氏 (鶴岡工業高等専門学校 創造工学科基盤教育グループ 助教)

14:55-15:10

「山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センターで取組む人材育成と地域連携」

浦川 修司氏 (山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター エコ農業部門長・教授)

15:10-15:25

質疑応答

15:25-15:50

閉 会

●入場無料 (入場は無料ですが、事前申し込みが必要です)

●定員150名程度 (定員になり次第、締切とさせていただきます)

●申込先

- ・山形大学鶴岡キャンパス事務部総務課企画広報室
[E-mail] nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
[Fax] 0235-28-2836
- ・鶴岡市役所 政策企画課
[Tel] 0235-25-2111 内線 524

●締切

12月4日(水)

※ファックスでお申し込みの方は、下記に必要事項をご記入の上、
FAX 0235-28-2836 へ送信してください。

※E-mailでお申し込みの方は、下記情報を記載の上、
nosenken@jm.kj.yamagata-u.ac.jp へてに送信してください。



12/8 第9回「知の拠点庄内」シンポジウム 参加申込書 (FAX0235-28-2836)

●お名前(フリガナ)

●E-mail アドレス

@

●お電話番号

●FAX番号

●参加人数(複数人でご参加の場合、ご記入ください)

人

ご記入いただいた個人情報は、シンポジウムご参加に関する手続きのみに利用し、
第三者には開示・提供・預託することはありません。

地方
創生